

## 平成26年度財務諸表の概要について

このたび、公立大学法人島根県立大学は、平成26年度の財務諸表等が平成27年8月10日、島根県知事の承認を受けましたので、公表します。

今回の決算は、公立大学法人化後第8期目となる決算であり、財務諸表は、企業会計原則に準拠しつつ、公立大学法人特有の会計制度を加味した「地方独立行政法人会計基準」に基づき作成したものです。

### 1. 財務諸表

(単位：百万円)

区分	項目	H26	H25	差引
貸借対照表	資産	15,813	16,399	▲585
	負債	2,423	2,672	▲249
	純資産	13,390	13,726	▲336
	当期末処分利益	56	3	52
損益計算書	経常費用	3,073	3,103	▲29
	経常収益	3,070	3,073	▲3
	臨時損失	—	62	▲62
	当期純利益(損失)	▲3	▲93	89
	当期総利益	56	3	52
収支決算	収入計	3,098	3,214	▲116
	支出計	3,041	3,145	▲104
	収支差	56	69	▲13

### 2. 決算の概要

○貸借対照表は、法人の財政状態を表示しています。

(増減状況) 建物・工具器具備品等が減価償却等により減となったこと、図書が過年度修正等により減となったこと等から資産が減少。資産見返物品受贈額が過年度修正等により減となったこと、長期リース債務がリースの返済等により減となったこと、未払金が減となったこと等から負債が減少。損益外減価償却累計額が県から出資を受けた固定資産の減価償却等により減となったことから純資産が減少。

○損益計算書は、法人の運営状況・経営成績を表示しています。

(増減状況) 給与改定等により人件費が増となった一方、修繕費等の減により業務費が減となったこと等から経常費用が減少。寄附金収益が旧NEAR財団寄附金の取り崩しを取りやめたこと等により減となったこと等から経常収益が減少。経常利益は、前年度比27百万円増の▲3百万円、当期純利益は、前年度比89百万円増の▲3百万円となっており、当期総利益は、当期純利益に目的積立金取崩額を加え前年度比52百万円増の56百万円。

○収支決算は、法人予算に対する実績を表示しています。

(増減状況) 運営費交付金収入等の減、前中期目標期間繰越積立金の取崩し等の減等により収入計が減少。業務費の減により支出計が減少。

○剰余金の額は、55,707千円となりました。